

【確定版】令和7年度 健康危機における保健活動推進会議プログラム

日 時：令和7年12月2日（火） 9時30分～17時00分

方 法：オンライン（YouTube配信）

テーマ：平時からの保健活動を通じた防災対策と住民啓発 ～大雨・台風・森林火災に備えて～

目 的：気候変動の影響を受け、被害が増加・急拡大する特性をもつ災害「大雨・台風」及び、昨年度の大規模被害が記憶に新しい「森林火災」に着目し、保健師による住民への啓発活動や保健活動を通じた防災対策の推進について学ぶ。

時間	プログラム	登壇者
9:30～9:35	【開催挨拶】	厚生労働省健康・生活衛生局健康課 課長 丹藤 昌治
9:35～10:00	【行政説明 1部】（25分） 「内閣府（防災）における取組みと今後の保健活動について」	内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（避難支援担当）付 黒濱 綾子
10:00～10:45	【行政説明 1部】（45分） 「災害時の保健活動について～保健師活動を中心に～」	厚生労働省健康・生活衛生局健康課保健指導室 室長 後藤 友美
10:45～11:15	【行政説明 2部】（30分） 「気象（大雨・台風）に関する基礎知識」	気象庁大気海洋部気象リスク対策課 防災気象官 永山 隆治
11:15～11:45	【行政説明 2部】（30分） 「林野火災の現状及び取組について」	消防庁特殊災害室 室長 中越 康友
11:45～12:15	【特別発表】（30分） 「大船渡市大規模林野火災における保健活動」	岩手県大船渡市保健福祉部地域包括ケア推進室 主幹 鈴木 弥生氏
12:15～13:15	昼休憩(60分)	
13:15～14:35	【基調講演】（70分） 「命を守る防災～今、できることがある！～」 【質疑応答】（10分）	東北大学災害科学国際研究所 所長 栗山 進一氏
14:35～16:55	【事例発表】（30分×3） 共通テーマ：「大雨・台風の被災経験を踏まえた保健師の取組について」 【都道府県講評】（5分×3） 【シンポジウム・講評】（35分） 「保健師による住民への啓発活動や保健活動を通じた 防災対策の推進について」	【事例発表】 ①岡山県倉敷市保健所 小原 美由紀氏 ②千葉県鴨川市市民福祉部福祉課 田中 和代氏 ③熊本県山江村健康福祉課 下田 真紗代氏 【都道府県講評】 ①岡山県保健医療部保健医療課 河合 晶子氏 ②千葉県安房健康福祉センター鴨川地域保健センター 野澤 憲子氏 ③熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課 大川 加須美氏 【コーディネーター・講評】 国立保健医療科学院 統括研究官 奥田 博子氏 【講評】 東北大学災害科学国際研究所 所長 栗山 進一氏
16:55～17:00	【閉会挨拶】	厚生労働省健康・生活衛生局健康課保健指導室 室長 後藤 友美

※ 行政説明は、最新の動向等をお伝えする1部と、今回のテーマに焦点を当てた2部で構成しています。